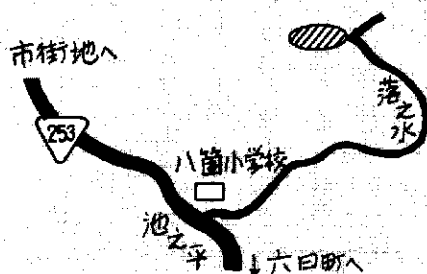


あじさい

(あじさい公園)

7月3日、小雨降る午後。
白、赤、紫、ピンク……色鮮やかな
大輪の花・花・花。6haの造成地に
9,400株、40万本が咲き誇っています。
目標は12,000株、夢はまだまだ、
広がります。今月中が「あじさいま
つり」です。見ごろはまだまだ続き
ます。



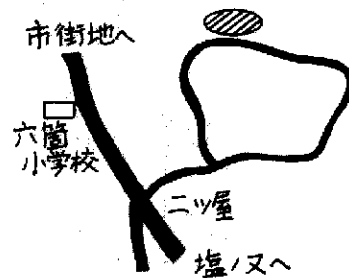
今が咲きごろ 見ごろです

二千年蓮

(弁天池)

7月6日、すがすがしい朝。

淡紅色の花が幻想的な美しさをか
もし出しています。咲いているのは
一部ですが、開花しそうなうほみが
いっぱいです。その近くを色とりど
りの鯉がゆうゆうと泳いでいます。
見ごろになる7月19日には「ハスま
つり」が開かれます。



- 市議会のうごき ②～③
- 庭野氏の受勲祝賀会 ④
- 献血助け合い運動 ⑤
- 5万人のひろば ⑥～⑦・⑨

- 市関係人事異動 ⑧
- たいいく・スポーツ ⑩
- お知らせ ⑪
- ふるさとの歴史散歩 ⑫

第2回定例会

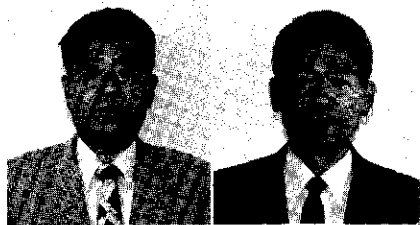
助役に近藤哲雄氏・収入役に池田耕平氏



議案

人事関係

■助役・収入役の選任：……六月末で任期満了による本出助役・服部収入役の後任の選任で近藤助役・池田収入役の選任に同意しました。



収入役 池田耕平氏 助役 近藤哲雄氏

市議会第二回定例会は、六月十六日（二十四）日までの九日間の会期で開かれました。この定例会では、「助役・収入役の選任」、「特別委員会の設置」など議案二十五件、請願五件、陳情二件、意見書二件が審議されました。一般質問には、八人の議員が質問に立ち農業・道路・水問題などについてたどりました。

条例関係(主なもの)

■固定資産評価審査委員会委員の選任……上村義房氏の再任に同意しました。

■伝染病患者の医療費等に関する事務の委託……事務委託先は、南魚沼郡広域事務組合とする。(昭和六十二年八月一日から)

予算関係

■昭和六十二年一般会計補正予算……

▽総合公園——流末工事費など一億二、八五四万八、〇〇〇円を増額しました。

▽飛渡第二小学校校舎・屋体増改築工事費など一億四、五六四万四、〇〇〇円を増額しました。

■昭和六十二年各特別会計補正予算……

▽老人保健——国県支出金返納金一、五〇二万七、〇〇〇円を増額しました。

▽農業集落排水事業——処理施設工事監理委託料など二、〇〇〇万円を増額しました。(いずれも原案可決)

特別委員会

水資源対策(12人)

委員長 義三 文信 八吉 司郎 男 男 蔵雄
正昭 武重 平春 洲隆 太寛 一 熊辰
木島 地野 橋辺 塚山 野藤 口林
齋大 名庭 高渡 飯村 水佐 樋小

克雪対策(12人)

委員長 雄実 栄平 策松 巳藏 平雄 男三
利 広喜 耕清 勝熊 仁辰 達昭
藤本 島山 野島 藤口 村林 山宮 島
佐藤 大丸 庭大 佐樋 上小 小大

その他

■字の変更……土地改良により梅之沢地内の字の一部を変更します。

■工事請負契約の締結……十日町中学校プール工事(九、七〇〇万円)

▽集落排水事業処理施設工事(二億八〇〇万円)

■特別委員会の設置及び委員の選任・正副委員長に選任しました。

■農業委員会委員の推薦……知識経験者三人を推薦しました。(任期六十二年七月二十日から六十五年七月十九日)

請願

■塚下一号線道路舗装に関する請願

■市道伊達池沢線改良に関する請願

一般質問

大島 清松
・市政一般について
名地 武文
・市長の政治姿勢について
・農業問題について
・道路行政について
佐藤 利雄
・冬期問題について
・農業問題について
・産業振興について
大島 広栄
・農業振興をめざす自治体の取り組みについて
・水道料問題について
・市道除雪について
・県道大和焼野線改良促進問題について

庭野 重信
・青少年の健全育成と社会、学校教育の充実について
・地域の活性化について
渡辺 春吉
・十日町市産業の活性化について
佐藤 一男
・福祉行政について
・道路行政について
・地方自治法及び地方財政法について
大島 昭三
・新大型間接税への対応について
・覚書確認に関する新会社との交渉の経過について
・国保の運営について
・市政一般について

市議会では市民生活を守るため、つぎの「意見書」を議員全員によって可決しました。

昭和62年産米

政府買入価格等に関する意見書

日本の農業をめぐる内外の情勢は、日を迫って厳しさを増しています。長年にわたる米の生産調整と米価抑制、農畜産物価格の低迷、構造政策の立ち遅れは、農業の後退と農業者の生産意欲の低下に拍車をかけ、食糧の供給を不安定にするものです。

農業者は、多くの国民が国内農業による食糧の安全供給を願っているものと確信しながら、農畜産物の品質・食味・価格等に対する消費者の期待にこたえるため、日夜真剣に努力しています。

よって、政応におかれては、近く決定される昭和62年産米政府買入れ価格と食糧政策の基本について、下記事項を実現されるよう強く要請します。

記

- 1 昭和62年産米政府買入れ価格については、現行米価を確保すること。
- 2 良質米奨励金は、現行水準を確保すること。
- 3 食糧政策の基本について
 - (1) 国民食糧の安全かつ安定供給のため、食糧自給率の向上を基本とした総合食糧政策を確立すること。
 - (2) 農畜産物の輸入自由化・枠拡大に断固反対し、米の輸入についても絶対行わないこと。
 - (3) 水田農業の合理化、生産性向上のため、基盤整備事業に対する助成措置を大幅に強化すること。
 - (4) 食糧法を堅持し、適地適産の政策を強化すること。

以上、地方自治法第99条第2項の規定により意見書を提出します。

昭和62年6月24日

十日町市議会

新しい大型間接税の導入をやめ、

マル優（少額貯蓄非課税制度）

存続をもとめる意見書

公約違反の売上税法案は、第108国会で廃案となりましたが、「直間比率の見直し」の名のもとに、新しい大型間接税の導入が企図されています。

大型間接税は、国民の生活にかかわるすべての商品とサービスについて税金をとりたて、所得の低い人ほど負担率の高い不公平な税金です。

「マル優廃止」は、老後や病気にそなえる庶民のささやかな貯金にたいし、新たな税金をかけるものです。どちらも一般の国民の生活を苦しめる悪税です。

この大增税計画が実施されたら、物価はあがり、私たち国民の購買力がおちこみます。また、中小企業の経営はとりわけ困難になります。

よって政府は、いかなる名称であろうと、新しい大型間接税を導入しないことと、マル優を存続させることをつよく要望します。

以上、地方自治法第99条第2項の規定により意見書を提出します。

昭和62年6月24日

十日町市議会

■ 市道漆島線改良に関する請願
■ 市道四日町二号線消雪パイプ延長に関する請願
■ 市道土市一号線拡幅改良に関する請願（いずれも採択）

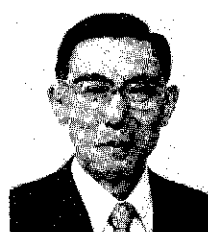
陳情

■ 下川原町地内消雪用深井戸の点検整備に関する陳情
■ 市道五斗田一号線等の側溝改良に関する陳情

意見書

■ 昭和六十二年産米政府買入価格等に関する意見書
■ 新しい大型間接税の導入をやめ、マル優（少額貯蓄非課税制度）存続をもとめる意見書（いずれも原案可決）

監査委員に 宮沢議員を選任



宮沢監査委員

五月の臨時会で同意された宮沢健一監査委員（議選）の任期は、六十二年五月十七日から六十六年四月三日までとなります。

視察

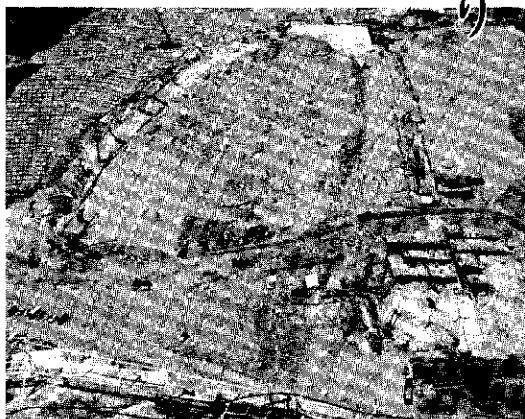
さぐりがわ 三国川ダム

市議会ミニだより

6月23日(火)建設企業常任委員会が五十沢（六日町）の奥にある三国川ダムの工事現場を視察しました。

このダムは、十日町市が小寺沢の奥に建設を予定している晒川ダムと同じ工法で造られるものでロックフィルタイプといい、堤体をコンクリートでなく、岩と土で積み上げるものです。

この工法の特徴は、地盤の軟弱なところでもダムを造れるというものです。



昭和65年完成をめざして工事が進む三国川ダム

おめでとうございます 庭野 正之助氏



勲一等瑞宝章受勲祝賀会

金属鉱業界をはじめ日本の産業経済の発展に尽くされた功績を祝いました。

丸山市長の主催者あいさつ、来賓祝辞、記念品（十日町市出身の村山孝夫画伯の画題「信濃川早春」の絵）の贈呈について、庭野氏は子供のころの思い出を語るとともに、十日町市の発展をと、あいさつされました。

十日町市出身の日本鉱業株式会社取締役相談役・庭野正之助（にわの・しんごのすけ）氏の勲一等瑞宝章の受勲祝賀会が七月四日、クロス10ホールで開かれました。

祝賀会には、市や議会関係者、各界代表者、同窓生、親せきの人たち約二百六十人が出席。長年にわたり、

略 歴

大正三年三月二十五日、川原町に生まれ、旧制十日町中学校を卒業（第一回）。

昭和十一年三月に東京商科大学（現在の一ツ橋大学）を卒業後、日本鉱業株式会社に入社。以来、今日までの五十年余にわたり一貫して非鉄金属業界・石油業界に貢献し、両業界をはじめ

めの「経済活性化客員顧問」の顧問をお願いし、多くの指導を受けています。



旧制十日町中学校校歌を合唱

広く日本経済の発展に尽くしています。

三十九年五月同社取締役、四十一年十一月常務取締役、四十六年十一月専務取締役、四十八年十一月取締役副社長、四十九年五月代表取締役社長を歴任し、引き続き、五十三年六月には代表取締役会長、五十八年六月取締役に就任、現在に至っています。

一方、通産省鉱業審議会委員、同産業構造審議会専門委員、同輸出入取引審議会委員、日本鉱業協会理事、会長、石油連盟理事、日本経営者団体連盟常任理事、経済団体連合会常任理事などの公職、団体役職を歴任し、鉱業政策の確立、石油業界の諸課題の解決を通じ、各業界の振興にも尽くしています。

こんな工夫してみてください

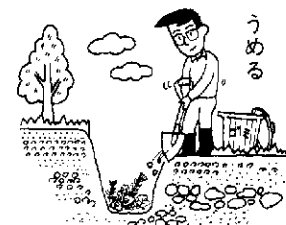
ゴミの水切り、減量作戦

毎年、夏になると皆さんの家庭のゴミ——残飯、残菜、スイカなど、水分を含んだ燃えにくいゴミが多くになります。これを燃やすには大量の重油を使用しなければなりません。

家庭でへらしたり、しまつするには...



水切りをする



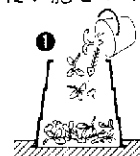
うめる



もやす

たい肥をつくる(コンポスト)

- ・芝の刈りくず
- ・落葉
- ・せんていした小枝
- ・雑草
- ・台所のゴミ



こめぬか
消石灰

昭和61年度のゴミ処理の状況

(61年4月~12月：実績)
(62年1月~3月：過去の平均実績)

十日町市、西町衛生施設組合では、十日町市と、西町のゴミ処理をしています。61年度は7台のゴミ収集車が約1万回、収集に回りました。そしてこれらにかかった経費が下記の数字です。大変なものです。

- ゴミを処理するためにかかったお金
2億2,000万円
- 集まったゴミの量 20,863 t (1日 57 t)
焼却したゴミ ... 13,47 t (1日 37 t)
埋立てたゴミ ... 7,392 t (1日 20 t)
- 重油を使った量
60 Kℓ (ドラム缶で300本、300万円)
1日にすると—
164 ℓ (ドラム缶で0.8本、8,219円)
- 電気を使った量
37万3,000 kW (793万9,000円)
1日にすると—
1,021 KW (2万7,750円)

㊦ ㊦ 収集を休みます

お盆の8月15日(土)、諏訪神社大祭の8月27日(内)はゴミ収集を休みます。なお、焼却場への持込みは同日とできます。

みなさん 献血 したことありますか

愛の献血助け合い運動 7/1~31

「郷土に広げよう献血の輪」——十日町市でも、献血運動が盛んに行われていますが、まだまだ皆さんの協力が必要です。



水沢地区公民館での献血（6月28日）

献血日程の変更

7月19日(日)の中条地区公民館は7月26日(日)午前10時~午後3時に変更になります。

現在、人命救助などはマスコミ等に大きく取り上げられ報道されていますが、それに比べて献血は目立ちません。

しかし、献血も大変多くの人命救助をしているわけで、献血協力者は社会の隠れた「縁の下」の力持ち”だと言えます。



馬場 文平さん
(十日町市献血友の会 会長)

お互いに生きている限り、いつ、どこで、どんな事故や病気に見舞われるかわかりません。そうした万一のときに血液があれば助かる命も、血液がなければ助かりません。

皆さんから、もう一度献血や献血協力者の社会的評価について考えてほしいものです。

幸い、市内では理解も深く、協力者の中には何十回と献血をしてくれている方もいますが、今後はさらに、

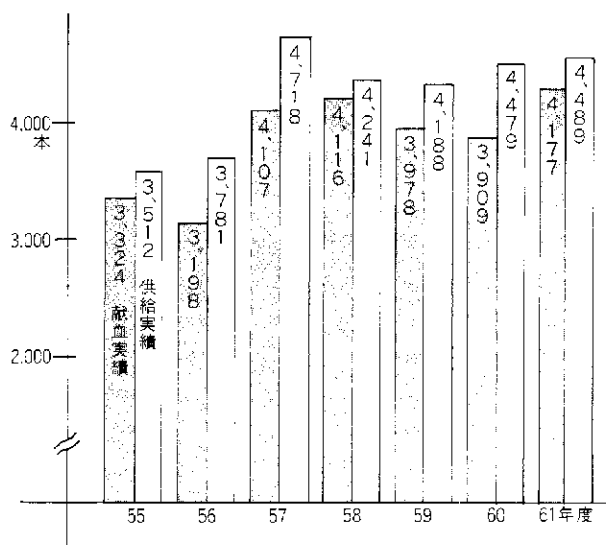
これからは、より若い人の協力を

若い人たちの理解と協力が得られるような活動を進めなければと考えています。

若い健康な血液はとても大切ですし、若くて健康であるということは、そのこと自体が社会に貢献できる資格をもっているわけですから、誇りを持って献血に協力してほしいものです。

そのことが社会を支える大きな力になることでもあり、またいつか自分にとっても役立つことであると思うからです。

十日町市の血液の需給状況



献血功労者と献血功労団体

今までに献血功労により厚生大臣感謝状を受賞した皆さんです。(敬称略)

45年度	十日町市献血友の会	58年度	馬場 文平
50年度	滝文工業㈱	59年度	吉沢織物㈱
51年度	関芳織物㈱	61年度	十日町専門店協同組合
57年度	睦織物㈱	62年度	十日町青年会議所

特養ホーム「三好園」で起工式

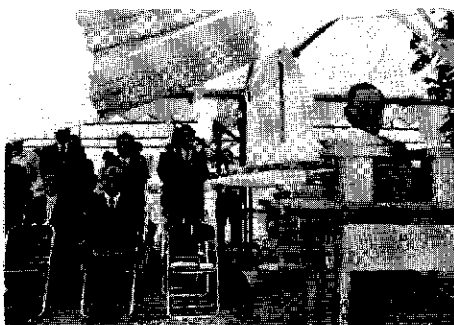
開園は来年4月の予定

特別養護老人ホーム「三好園」、「三好園」デイ・サービスセンターの起工式が七月四日、下条二丁目建設場所(山口医院南側)で行われました。

当日は、丸山市長をはじめ市・県関係者、地元関係者、協力団体など約六十人が出席、工事の安全を祈願しました。建物は来年三月に完成し、四月開園の予定になっています。

特別養護老人ホーム

は定員七十人、ほかに短期保護定員六人。また併設される「デイ・サービスセンター」は定員二十五人となる。



安全を祈願する丸山市長

建物の概要

敷地面積 13,887㎡
構造・規模 鉄筋コンクリー造2階建て(冷暖房、エレベーター設備あり)
延床面積 2,608.66㎡
総事業費 7億2,000万円(用地取得・造成費を含む)

〈短期保護〉冠婚葬祭、家族旅行などで出かける、看病病後で大変、こんなときに一過開程お預りします。

〈デイ・サービス〉昼間お預りしてリハビリ、食事、入浴などのサービスをしませう。送迎ができない家庭のために送迎バスもあります。

り、認可手続きを進めている社会福祉法人・十日町寿福祉会が運営に当たります。

現在、社会福祉事務所社会係(☎57-3111内線130)では入所希望の相談を受けています。なたきり等のお年寄りの世話が大変な家庭はご相談ください。



先生も生徒も真剣です

県内トップを目指す 十日町市・中魚沼郡管楽研究会

十日町市と中魚沼郡には高校4校、中学校9校、小学校1校の14校500人余の部員、そして市民吹奏楽団と、県内でもめずらしいほど吹奏楽活動が盛んです。また昨年のコンクールでは県代表2団体（津南中、川西高）、県金賞2団体（南中、中里中）、県銀賞4団体（十日町中、川西中、十日町高、市吹）と高いレベルにもあります。

こうした活動をさらに広げ、レベルもさらに高めようと、各学校と市吹が一緒になって「十日町市・中魚沼郡管楽研究会」（事務局：南中）を今年4月にスタートさせました。指導者の研修会、部員の講習会、合同演奏会などを開きながら、お互いに協力し合い、高めあい県内トップを目指します。

クロス10大ホールが満員になった5月の「魚沼地区吹奏楽新人交歓演奏会」をはじめ合同練習会など、がんばっています。8月には中学校の中越地区大会があります。皆さんも応援してください。

十日町幼稚園では6月11日「花の日」に、子供たちが花束をプレゼントしています。

『今日は、お花を飾って仲様に礼拝しました。このお花を大勢の人のために働いている皆さんに感謝の気持ちをあらわしたくて、持って来ました。飾ってください。』

今日は「花の日」といって、今から121年前の1868年、アメリカのメソジスト・エピスコパル教会で、お花を飾って子供たちを祝福したことから、世界中の教会で幼児祝福の日として祝っています。礼拝の中で、子供たちが健康にすくすくと伸びてゆくようにお祈りをしました。

こんなメッセージをつけて、元気な子供たちが市役所、十日町駅、十日町郵便局を回りました。

6月11日「花の日」
子供たちが花束プレゼント



市役所にも子供たちが花束を持って

先月二十四日、市ゲートボール連盟主催の大会で稔り会（安養寺・安養寺）が、見事に優勝。この会は、毎日、朝五時から一時間半、神社近くのゲートボール場で体を鍛えています。会員二十五人。平均年齢七十二歳。トレーニングウェアのいで立ちでゴールを追う姿は、「老人」という言葉は不釣り合いです。「健康になった」「足・腰」が丈夫になった」とそれぞれの会員の口からこぼれます。

松下竜太郎さん（姿一・81歳）
ケガをして体調が悪かったのにハビリのつもりが……すっかりとりこになってしまった。

保坂ミヨさん（姿一・70歳）
ふだんは畑仕事。ゲートボールに参加しているのがとても楽しい。友だちをもつことが一番の生きがいです。

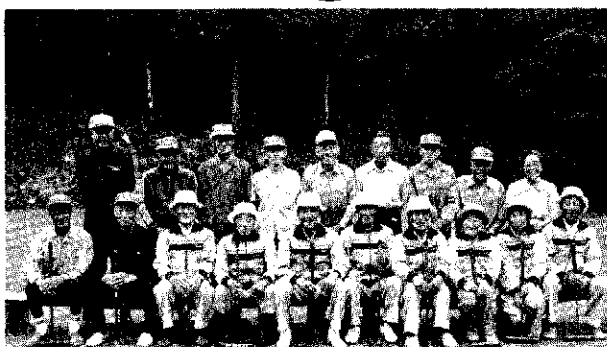
石沢茂松さん（安養寺・78歳）
東京の出稼ぎ生活六十年間。二三年前に若手に「まった」をかけられ、農業とゲートボールに熱中しています。

松下タツさん（姿一・75歳）
気持ち若くなるみたいです。これでも若いころ、マラソンの選手でしたよ。孫の成長も楽しみのひとつです。

小林勝平さん（姿一・85歳）
老人クラブの遊びごと。朝・晩寄り合う場があるので幸せです。まだまだ青年、これから生きがいプラスしてがんばります。

保坂西蔵さん（姿一・70歳）
若い者が田んぼ、私が野菜づくり、健康第一でいつまでも若々しい気持ちで生きたい。

はりまってるぜみ④



みの稔り会

代表：古沢弘次さん
（安養寺 ☎58-2574）





八光亭春輔師匠も大ハッキリ

四日町にわらじ寄席を

「わらじ会（伊藤収一代表）」

ただ今、会員は十人です。毎年行っている「ほんやらどう広場」をはじめ、地域の振興にがんばっている「大井田青年の会」を応援しようという有志が集まり、今月四月に結成しました。

わらじ寄席は、結成間もない四月下旬、会員の一人が「四日町で寄席をやろう」と言ったことが始まりです。同調したまではよかったのですが何から手をつけてよいのかズブの素人。落語家のつては、

経費は……、話をしているうちに問題が出るわ出るわで、先行き不安だらけでスタートしました。

そんな折、きものまつりに「きもの寄席」があると聞き、会員二人が飛んで行きました。見て驚いたことに三味線に小太鼓、おそろいの浴衣と、難問ばかりに慌てふためくばかりでした。

「きもの寄席」の方々の助言もいただきながら会を重ねること数回。日程、会場、出演者、そして一番悩んだ経費も「初めてだから入場料は安くし、みんなに楽しんでもらおう。不足分は会員の頭割りです」ということで決まりました。

一カ月弱での入場券販売も一割

を残すのみで、期待と不安の中、開演の六月十八日、夜七時を迎えました。主催者あいさつと祝辞。高座が始まるときには百人に、中ごろには百七十人と会場は大入りになりました。会員一同おもしろ握手をしていました。

口々に一来年も続けて……。また東京から来てくださった中条・円通寺の婿さん八光亭春輔師匠と、入船亭扇太師匠は「地方ではせいぜい四・五十人です」と大入りに驚きと満足感を交錯させていました。

ゼロからの出発もどうにか成功。若干の自信もつけ、二回、三回を目指しガンバろう！



みなさんと一緒につくるページです。

楽しい話題や出来事、また「こんなことを取り上げて」といったご意見など、何でもお寄せください。

取材や写真撮影が必要なものは、連絡をいただければお伺いします。

連絡は — 総務課文書広報係 ☎57-3111 内線213、214)

趣味は最高!

④ 演 親 会

連絡先：根津辰夫さん
(本町6-3 ☎57-5938)

戦後の一時期、十日町は青年演劇が花盛りとなりました。今も演劇ネットワークを夢見て、芝居をやっているグループがあります。

昭和五十四年に青年学級OBで結成された、わが「演親会」です。会員はだいたい入れ代わりでしたが、一貫して方言を使った創作民話劇

を演じてきました。

現在の会員は紅一点を含む九人。公演のときはOBや「ファンクラブ」の手をお借りしています。舞台は市内の学校、公民館、病院など。頼まれたり、おしよけたりで、公演回数は三十回になろうとしています。

芝居は、決まってしまうくらいです。「あつけないだっけ、オラでもしやいら」と、あちこちのムラ祭りや芝居が復活したら、みんな見て回ろうというのが私たちの夢なのです。

昨年はご縁があつて新宿区神楽坂で、演じてきました。予想外の評判をとり、今年は商店会のお誘



会場は笑いの渦 (62年2月の雪まつり)

いによる二回月の神楽坂公演が迫っています。「ヘタだすけ気にならないんだ」と思っている私たちは、稽古よりも大道具の修繕におおわらわです。

市関係の人事異動

七月一日付で十日町市、十日町市川西町衛生施設組合の人事異動を行いました。

課長補佐級以上の異動をお知らせします。(一)内は異動前の職名です。

人事異動の方針

①特別職人事に伴う部・課長級以上の異動と、これに関する異動を行いました。

②特別養護老人ホーム設立準備室長を専任とし、特養ホーム「三好園」建設の推進を図ります。

③事務量的変化に応じた職員配置の適正化、および適材適所に務めるとともに、同一職場長期在職者の異動を行いました。

異動の規模

【十日町市・九十三人】

○部長級六人 ○課長級九人

○課長補佐級十二人 ○副参事・

係長級二十五人 ○主任二十六人

○一般職十五人

【衛生施設組合・四人】

○課長補佐級一人 ○副参事・

係長級二人

*部長級

▼総務部長・生越誠一(建設部長)

▼市民部長・金沢重夫(農業委員会事務局次長)

▼経済部長・小川徳久(教育次長・庶務管理課長)

▼建設部長・馬場良郎(保健衛生課長)

▼教育次長・庶務管理課長・徳永成太(総務課長・選挙管理委員会事務局次長)

▼特別養護老人ホーム設立準備室長・佐藤一男(市民部長・特別養護老人ホーム設立準備室長)

*課長級

▼総務課長・選挙管理委員会事務局次長・涌井博(税務課長)

▼税務課長・古田実(水道局長)

▼市民課長・高橋輝雄(監査委員事務局次長・公平委員会書記長)

▼保健衛生課長・生越誠(市民課長補佐・市民係長)

▼農林課長・大熊忠義(税務課長補佐・管理収納係長)

▼水道局長・大関和夫(市民課長)

▼監査委員事務局次長・公平委員会書記長・村山福吉(農林課長)

▼農業委員会事務局次長・柳剛夫(農林課長補佐・農業振興係長)

▼水道局参事・浄配水場長・池田温(下水道課参事・下水処理センター長)

*課長補佐級

▼総務課長補佐・文書広報係長・堀熊幸治(学校教育課長補佐・学校教育係長)

▼税務課長補佐・管理収納係長・高橋友太郎(税務課副参事・市民係長)

▼市民課長補佐・市民係長・古沢新一(公民館副参事・水沢地区館長補佐)

退職者

(六月三十日付)

【十日町市・二人】

▼近藤哲雄(総務部長)

▼池田耕平(経済部長)

日程 (案)

第1部 (夜7時～8時)

「基調講演」

梅澤 忠雄 先生

(株)G都市設計代表取締役社長)

第2部 (夜8時～9時)

「パネルディスカッション」

■パネラー

原 重一 先生

(株)日本交通公社調査研修部次長)

渡辺 貴介 先生

(東京工業大学工学部教授)

梅澤 忠雄 先生

■コーディネーター

三 勝彦 先生

(衆議院議員、大規模リゾート建設推進議員連盟幹事長)

「レインボーリゾート越後」を実現させよう

リゾート・シンポジウム

とき 7月21日(火) 夜7時～9時
ところ クロス10 大ホール

〈共催〉十日町商工会議所、水産商工会、商工業務局組合、建設業協会、十日町市農協、十日町専門店会、十日町青年会議所
〈後援〉十日町市、津幸町、川西町、中里村

みんなで参加、
熱き思いをアピールしよう!

内需拡大、また地域経済の活性化に大きく結びつく「リゾート構想」が注目をされています。すでに「総合保養地域整備法」いわゆるリゾート法が成立しました。

県では推進本部を設けて、県下8地域の立候補地の中から地域を推薦し、今年度中に国の地域承認を受けられるように作業を進めています。

十日町市をはじめとした中魚沼郡、二越市、頸城郡の28市町村で、一体となって「レインボーリゾート越後」と名づけた計画を作り、県へ提出、立候補しました。県の推薦を勝ちとるため、皆さんと一緒にアピールしたいと計画しました。

■『レインボーリゾート越後』の内容については、市報8月10日号でお知らせします。



大きなあ〜れ

庭野純平くん (1歳4ヶ月)

兄・抄子さん長男
(本町7-1)

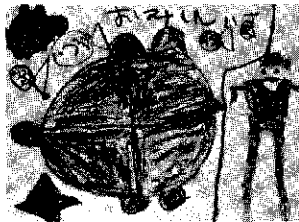
遊びに夢中になるから、ごはんを食べさせるのが大変なんだって。「ギンギン、ガラガラ」ママの「スス」に合わせてタクトを振るのが得意なんだ。

じょうずに描けたネ!

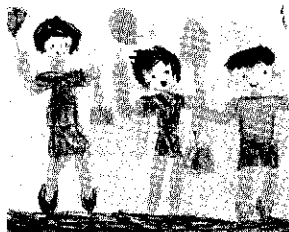
鉢 保育園



尾身 慎一くん (5歳)



親子遠足は上越水族館だよ。カメが大きかったよ。



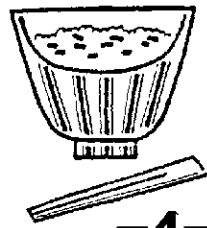
尾身 あやねちゃん (5歳)

運動会、楽しかった。風船とアメを取る競走なの。

材料 (5人分)

- 卵……4個
- 和風だしの素……少々
- しょうゆ……小さじ1杯
- 塩……少々
- 干ししいたけ……4g
- かまぼこ……50g
- 水……750cc
- 青しそ・三つ葉……少々

わが家の味



お年寄りから
子どもさんまで
喜ばれる



尾身 ミノさん

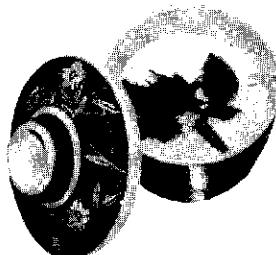
(鉢 2・57歳)
☎57-0713

茶わん蒸し

口当たりのなめらかさが身上です。卵とだしの割合もたいせつですが、なんといっても蒸しかげんがポイントです。

①調味料を入れた水を沸騰させ、さます。②急ぐ時は、水を入れた器に浮かせます。③割りはぐした卵に①のだし汁を入れ、かき混ぜます。④上に浮いた泡を取り

除き、蒸し茶わんに只を入れて5人分に分けます。④蒸し器に水1杯を入れ、強火で約10分間、弱火で5分間蒸します。⑤蓋を取ってハシか揚子で刺してみても澄んだ汁が見えれば出来上がり。⑥青しそ・三つ葉をのせ、もうひと蒸しして取り出します。小皿にのせ、スプーンを添えてすすめます。



青しそ・三つ葉は緑色を生かすため、蒸し上がる寸前にのせます。

キャンパスだより

水沢中学校

学級旗で団結!

「わし、すごい」「すてき」次々と体育館に張り出されていく各学級の力作に歓声が上がる……。三年前から、五月になると生徒会主催の『学級旗コンクール』が開かれています。コンクールは各学級から一旗ずつ出され、全校生徒の投票によって最優秀賞、優秀賞が選ばれます。ただし、賞を選ぶだけが目的ではありません。『学級旗を作ることにより、これからの学級単位の活動に情熱を燃やす』というのが生徒会の方針です。

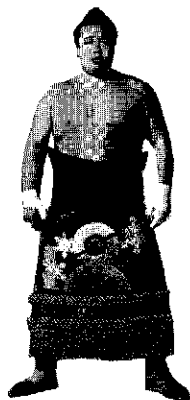


コンクールまで学級内での極秘作業。他の学級の出来栄は当日になるまでわかりません。発表と同時に、いざれ劣らぬ秀作ぞろい。コンクールに飾るだけでなく各種競技会では応援旗になり、その後は教室に掲げられます。



各学級ではデザインを検討し、制作の係を選びます。実際に作る生徒は限られた者になりますが、学級の期待を一身に担い、予算内で、足りない絵の具は皆からかき集めたり、休憩時間も惜しんだり、係の生徒の苦勞は並々ならぬものです。





かい おう

凱皇 断髪記念

大相撲十日町場所

8月10日(月) ■開 場：午前6時

■取り組み開始：10時 ■断髪式：正午

総合体育館・特設土俵

勸進元：十日町相撲連盟

後 援：凱 皇 後 援 会

昨年5月の夏場所を最後に引退。13年の相撲人生をがんばった隻腕の関取・凱皇関の断髪式を記念して「大相撲十日町場所」が行われます。横綱、大関をはじめ本場所さながらの取り組みをご覧ください。

■入場料＝料席（4人）28,000円、2階椅子席（1人）7,000円

■販売所＝丸桐（☎57-3181）、十日町協販（☎57-2117）、十日町専門店会（☎52-2738）、佐藤電機商会（☎52-3077）、協栄ストア（☎58-2123）、庭野基（☎57-8189）、ひのでや商店（☎52-2722）

民泊募集 8月9日(月)夜、お相撲さんを泊めてくれるお宅を募集しています。詳しくは十日町協販（☎57-2117）へ。

時津風部屋合宿見学 7月26日(日)に来市し、28日(火)～8月9日(日)、武道館で時津風部屋幕下力士の合宿が行われます。ぜひ見学してください。

暑さを吹き飛ばそう—

市民プール・オープン

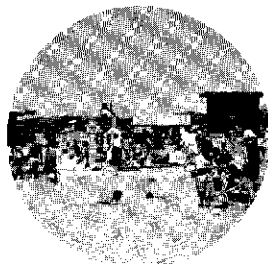
7/11(土)～8/12(水) 午前9時～午後7時

8/13(木)～8/31(月) 午前9時～午後6時

入場料	一般・高校生	小・中学生	幼 児
1回券	200円	100円	50円
11回券	2,000円	1,000円	500円

市民プール・総合体育館で販売します。

※幼児、小学生は保護者同伴です。



ガンバレ/チビッ子—第20回記念少年野球大会

■期 日＝8月1日(日)、2日(月)、3日(月)〈雨天順延〉

〈開会式、1回戦〉1日午前9時～開会式は信濃川運動公園(A)

〈2・3回戦〉2日午前9時～

〈準決勝、決勝〉3日午後1時～笹山野球場

■会 場＝笹山野球場、信濃川運動公園、青少年運動広場

■チーム編成＝市内在住の小学生を対象とし、同一町内の小学生で編成する。ただし、同一町内で編成できないときは隣接町内で編成可とします。

■申し込み＝7月20日(月)正午必着で総合体育館へ。

婦人水泳教室

- 日 時＝7月20・21・23・24日
(月・火・木・金)の4日間、午後2時～3時15分
- 会 場＝スイミングスクール
- 対象者＝18歳以上の女性、30人
- 受講料＝500円(会員は無料)
- 申し込み＝7月19日(日)までにスイミングスクール(☎58-3343)へ。

市民登山日光白根山

- 主 催＝山岳協会、あすなろ会
- 日 程＝7月25日(土)午後9時に市公民館前出発→菅沼キャンプ場で仮眠→26日(日)午前5時出発、日光白根山頂へ→午後6時に市公民館前へ到着予定。
- 募集人員＝25人で締め切ります。
- 参加費＝4,800円
- 問い合わせ＝柳和夫(☎68-3208)へ。
- 申し込み＝総合体育館へ。

体育指導委員会です

ラジオ体操

夏休み中、ラジオ体操の出前指導をします。町内単位、学校単位で総合体育館へ申し込んでください。

スポーツ教室

「トレーニング」「レクリエーション」コースの参加者を募集中です。毎週木曜日午後7時半～9時半、総合体育館へお出かけください。

ラジオ体操1,000人集会

- ジョギングとラジオ体操をします。家族みんなで参加しましょう。
- 日 程＝7月25日(土)午前6時15分
- 会 場＝水沢小学校グラウンド



第19回 JCスクール 殻を破ろう/自らの可能性を求めて

□主 催＝(株)十日町青年会議所

□日 程＝8月20日(木)～24日(月)

□会 場＝十日町小学校

□資 格＝満18歳から30歳までの市内在住の人、および準ずる人で通勤

可能な人。

□受講料＝8,000円(食事、布団、テキスト代など一切を含む)

□定 員＝70人で締め切ります。

□申し込み＝7月22日(火)までに、受

講料を添えて青年会議所(十日町商工会議所内☎57-5111、南雲)へ。

□その他＝①全員合宿制です。ただし午前7時半～午後6時までには平常勤務ができます。②禁酒・禁煙です。

請求手続きはお早めに —

特別弔慰金

「戦没者等の遺族に対する特別弔慰金」の請求手続きはすみしましたか。

この特別弔慰金は、終戦40周年に当たり、国が遺族の皆さんに改めて弔慰の誠を示すために支給します。

□該当者＝昭和60年4月1日現在で戦没者に関し公務扶助料の受給権者のいない遺族。

□特別弔慰金の額＝30万円(10年償還、無利子の記名国債を支給)

□請求・問い合わせ＝63年6月13日(日)までに社会福祉事務所援護係(☎内線133)へ。請求をしないときは権利がなくなります。

お悩みの方どうぞ —

精神衛生相談

つぎのような悩みをお持ちの方はお気軽にお出かけください。代理の方でもかまいません。相談は無料、秘密は守られます。

①ノイローゼ気味で眠れない②仕事をしなくなり人に会うのをいやがる③他人のことや、さ細もないことが気になる④情緒不安定で乱暴する、学校へ行かない。

□日時＝7月28日(火)

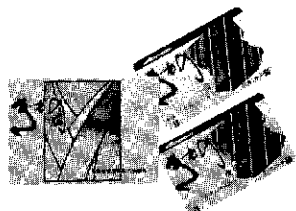
午後1時半～3時

□会場＝十日町保健所

□担当医＝石田・五日町病院長

□問い合わせ＝保健衛生課保健衛生係(☎内線138、139)、十日町保健所(☎57-2400)へ。

テレフォンカード 1枚800円



きものまちからのたより

和装産業振興都市協議会(十日町市ほか全国32市町村加盟)では、すてきなテレフォンカードをつくりました。商工観光課、クロス10でお買い上げください。



寄付ありがとう

(敬称略)

特別養護老人ホーム「三好園」建設運営資金(6月14日～26日受け付け分)＝累計:265町内、5団体、18個人から1,184町2,189円

■水沢地区 漆島・6戸(6,000円)

■団体 十日町地区老人クラブ連合会(9,415円)

■個人 田村敏夫(下町・5万円…香典返し)

国際交流・文化スポーツ基金(6月末現在:3,394万7,777円)＝服部辰巳(川治下町2・2万円)日本生命(41,840円)花柳花春、花柳花春後援会(10万円)池田耕平(神明町・20万円)近藤哲雄(上新田1・20万円)

交通遺児等援助基金＝関口潔(加賀系屋町・18,200円…廃品回収ほか)岩田輪店、太田輪店、サイクルショ

ップ村山、十一屋輪店、佐藤モータース一同(12,000円)

社会福祉事業へ＝植木組(株)十日町営業所長・篠崎義男、同十日町豊親会長・長谷川吉二(5,200円)岡村建治(1,000円)古沢サダ子(美雪町3・10万円…香典返し)十日町交通(2,753円)

つつじ工房へ＝十日町青年会議所(3万円)

少年育成センターへ＝少年補導委員長・石田喜一(昭和町1・紳士用ワンタッチ式洋傘12本)

公園造成へ(あじさい公園)＝十日町地区婦人会・会長南雲スミ(5万円)東北電力(株)花いっぱい運動(あじさい35株)

物品＝十日町ライオンズクラブ・会長田山正二郎(可動式くず入れ1個、可動式吸いご入れ1個…緑道休憩所用として)

ご注意ください —

信濃川での水事故

水による事故が多くなる夏を迎えます。

JR信濃川発電所では水難事故防止のため、宮中取水ダムから小千谷発電所までの信濃川沿いに警報用サイレン・スピーカーを設置しています。ダムから放流するときには警報を鳴らしますので早めに退避してください。また川遊びの子供たちを見かけたら一声注意してください。



作業停電

東北電力(株)十日町営業所 ☎52 3107

7月21日(火)午前8時半～正午◆吉田山谷、稲葉の全部◆小泉1・3の一部

7月22日(水)午前10時半～正午◆高島1の一部

11月末まで水源地第3期拡張工事を行ってまいります。市民プール、青少年運動広場の利用の皆さん、安全には十分に注意ください。

7月交通安全キャンペーン

7月21日(火)～8月20日(木)

夏の交通事故防止運動

①正しい方法でシートベルト、ヘルメットの着用を。

②子供とお年寄りの横断事故の防止を。

③無謀運転の追放を。

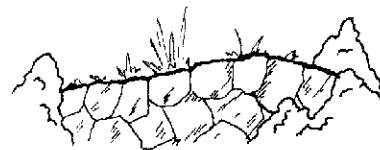
黙とうにご協力を — 「交通安全県宣言記念・県民総ぐるみ運動」25周年です。亡くなった方へのめい福、事故防止を願って1分間の黙とうをささげます □日時＝7月17日(金)正午

6月交通事故発生状況 ()61年

市町村名	発生件数	傷者数	死者数
十日町市	8(18)	9(20)	0(0)
川西町	1(2)	1(5)	0(0)
津南町	3(1)	3(0)	0(1)
中里村	0(0)	0(0)	0(0)
小計	12(21)	13(25)	0(1)
累計	54(79)	62(101)	1(2)

ふるさとの歴史散歩

市史編さん室 ④



埋れた「又」城跡

内」という地名がでています。この「たてノ内」は、絵図によると北新田のすぐ東にあたり、附近には「狐塚」・「追分」などの地名が見られます。この地域は国土調査が行なわれるまでは、字狐塚と呼ばれており、「又」という名は道路の分岐を示す「追分」から名付けられたものと思われまます。

川治には「又」という城跡がありました。『中魚沼郡誌』の古城址の項には「北新田南新田の間に一城趾あり、今悉く懇開せられて其の跡を止めず、伝えいう羽根川越前守の居城なり」とありま

す。この「又」城跡については、今まで場所なども良くわかっていなかったのですが、川治区有資料などから、その位置が推定できる

「たてノ内」・「追分」など、小さな地域の地名は、明治の初めに行なわれた「地租改正」の過程で、「狐塚」という大きな字名に統合され、次第に忘れられてきました。しかし、そこに田や畑を持つていた人々の間では、今でも使われている場合があります。「たてノ内」の確かな位置をぜひ知りたいものです。

「たてノ内」・「城ノ内」・「御屋敷」などと呼ばれているところは、武上が生活していた屋敷（居館）のあったところです。川治の「たてノ内」も江戸時代に畑として開墾されても、「羽根川越前守のいた城だった」といい伝えられてきたのでしょうか。

そこには、現在発掘調査が行なわれている伊達八幡遺跡のように、昔の武上の館跡が埋れているに違いありません。



たてノ城の内の地名がある川治村絵図

話題の人 登場

—31—

ほのぼのとした
勤労奉仕十六年間

宮入 国治さん
(宮下町東・84歳)

毎朝五時ごろ、小鳥のさえずり声とともに宮本公園・諏訪神社・十日町総合公園の清掃奉仕を続けている宮入さん。

雨の日、風の日も勤労奉仕の十六年間、「私は生きがいの一つとしてきれいな町づくりを志しています。青年団時代に、教養を身につけ道徳による人格の向上、社会に奉仕活動をする事を教わりました」と、その動機を。「奉仕活動を通して楽しかったことは、大正十二年（二十一歳）に、明治神宮御造営奉仕」のメンバーで参加



した時は本当に光栄でした」と、話すにも熱っぽさを感じさせる高尚な人柄。

公園を訪れる人で、ピンを割ったり、犬の糞を放置するのが一番困るそうです。レコード盤・免許証・学生証などの拾い物をすることもたびたび。「やっていううちにだんだん、自分の仕事」という気持ちになってきます。

この奉仕が終わると宮入さんの一日が始まります。今では、地域の皆さんから親われ、感謝されている几帳面な宮入さん。

七月一日付で新助役・新収入役が誕生しました。それに伴い、大幅な人事異動が行われました。これまで以上に効果的な行政サービスに努力を傾注して参りたいと思います。



●連絡は—
総務課文書広報係
☎57-3111内線213・214

とおかまちの自然

オカトラノオ ④

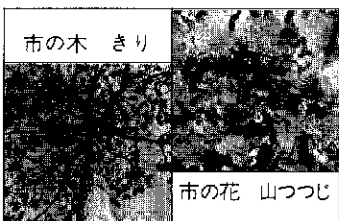


山地の日当たりのよい場所によく見かける多年草です。

初夏のころ、直径1cm程の白い花を茎の先に穂状につけます。そのため、花の穂は片方に傾いてしまいがちですが、花が終わると直立します。

丘にあってけもの（虎）の尾に似た花穂をつけるので、この名前がつけられています。

よく似た植物にヌマトラノオがあります。これは、湿地（沼）に生え、花の穂は傾かないで直立する点で区別できます。



市の木 きり

市の花 山つつじ